



みんなで作る、あたたかしあわせプラン
第2期地域福祉活動計画
～ともに生き、支え合うふれあいのまちづくり～

平成26年度～平成30年度

第2期地域福祉活動計画

発行日 平成26年4月
発行 社会福祉法人 今治市社会福祉協議会
〒794-0043
今治市南宝来町1丁目9番地8 今治市総合福祉センター内
TEL 0898-22-6018
FAX 0898-22-6022
URL <http://www.imabari-shakyo.jp>



平成26年4月
今治市社会福祉協議会

はじめに



地域を取り巻く社会情勢が大きく変化し、様々な生活課題が発生してきている現在、ひとり暮らし高齢者や要介護高齢者、障害のある方々が、安心安全に暮らせる支援や核家族化による子育てへの不安解消のための支援などが必要となっています。

また、生きがいや自分らしい生活を送りたいという考え方から、住民のニーズは大変多様化してきており、住みなれた地域で安心して暮らしていくためには、公的制度だけでは十分でなく、そこに住む一人ひとりが地域福祉の推進に積極的に参加する必要があります。

このような情勢の中、今治市社会福祉協議会では、平成21年度に策定し推進してまいりました「第1期地域福祉活動計画」が実施期間の5年間を終えたことを受け、新たに今治市にお住まいの皆様とともに地域福祉の推進を進めていく上で、今後5年間に取り組んでいくべき重点課題をとりまとめ、今治市の地域性を活かした個性ある福祉のまちづくりを目指して、「第2期地域福祉活動計画」を策定いたしました。

策定にあたっては、自治会、民生児童委員、女性団体、ボランティア団体、行政機関、学識経験者の方から構成される策定委員会と聖カタリナ大学の先生方、社協プロジェクトチームにより、熱心な論議と検討を重ね、尚且つ今治市民生児童委員様の全面的なご協力による今治市全域にわたるアンケート調査や各地区における地域福祉座談会により、生活課題の抽出や地域の持つ強みをたくさん出していただき、具体的にどのようにしたら良いかを話し合いました。

そして誰もが安心して暮らせることのできる福祉のまちづくりを指針として、第2期地域福祉活動計画を策定いたしました。

地域福祉活動計画とは、住民の皆さんが主体となって取り組むものであり、この計画により少しでも楽しく、支え合い、ふれあいの輪が広がる今治市のまちづくりに貢献できることを願っております。

末筆ながら、この計画の策定にあたり、多大なるご尽力を賜りました聖カタリナ大学 下田教授をはじめ、各委員の皆様、様々なご協力をいただきました関係者各位に対しまして、心からお礼申し上げます。

平成26年4月

社会福祉法人 今治市社会福祉協議会
会長 片上 修二郎

目次

第1章 計画策定にあたって	1
1. 地域福祉とは	2
2. 地域福祉活動計画とは	2
3. 第2期地域福祉活動計画の策定について	3
4. 地域福祉計画（行政）と地域福祉活動計画（社協）の連携	3
5. 計画期間（第2期）	4
6. 計画策定の方法	4
7. 社会福祉協議会とは	7
コラム①「福祉教育」	8
コラム②「ふれあい・いきいきサロン」	10
コラム③「小地域福祉活動」	12
第2章 地域福祉を取り巻く今治市の現状と課題	14
1. 地域福祉に関する基礎情報	15
2. 障害者の現状	17
3. 要介護（要支援）認定者数の推移	19
4. ボランティア登録状況	20
5. アンケート調査から見える地域の状況	21
6. 第1期地域福祉活動計画の方針(事業)評価	23
7. 第1期地域福祉活動計画から発展し 第2期地域福祉活動計画施策への展開	38
第3章 第2期地域福祉活動計画の目指す方向性	39
1. 基本理念と体系	40
2. 実施計画	42
第4章 地域の特色をいかそう	65
第5章 計画の実現に向けて	90
1. 推進体制	91
2. 進行管理	91
《資料編》	
1. 今治市社会福祉協議会地域福祉活動計画策定委員会設置要綱	93
2. 今治市社会福祉協議会地域福祉活動計画策定委員会名簿	94
3. 地域福祉活動計画にかかるアンケートの実施報告	95